

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の公表

上毛新聞社行動計画

仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うことによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするために、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日までの5年間

2. 内容

目標1：子ども出生時における男性従業員の育児休業取得を促進する

<対策>

- 令和2年5月～ 就業規則に定められている休暇を、社内報や回覧を活用して改めて周知し、取得を促す。

目標2：子の看護休暇制度を拡充する（子の対象年齢の拡大、時間単位での取得を認めるなどの弾力的な運用）

<対策>

- 令和2年9月～ 社員へのアンケート調査、検討開始
- 令和3年1月～ 制度の導入、社内広報誌などによる社員への周知

目標3：子育て中に限らず、すべての従業員に必要な休暇取得を促し、助け合える雰囲気づくりにつとめる

<対策>

- 安全衛生委員会で毎月実施している有休・振休取得報告を継続し、取得が進まない部署への注意喚起や、社内報や回覧を用いた周知活動を続けていく
- 看護休暇・介護休暇の弾力的運用に努める
- 子育て目的休暇の導入検討

目標4：若年者に対するインターンシップや職場体験学習等の受け入れを継続する

<対策>

- 現在行っている、大学生を対象としたインターンシップや中高生を対象とした職場体験学習の受け入れを継続し、社会で働くことの意義・職業の多様性を伝えていく